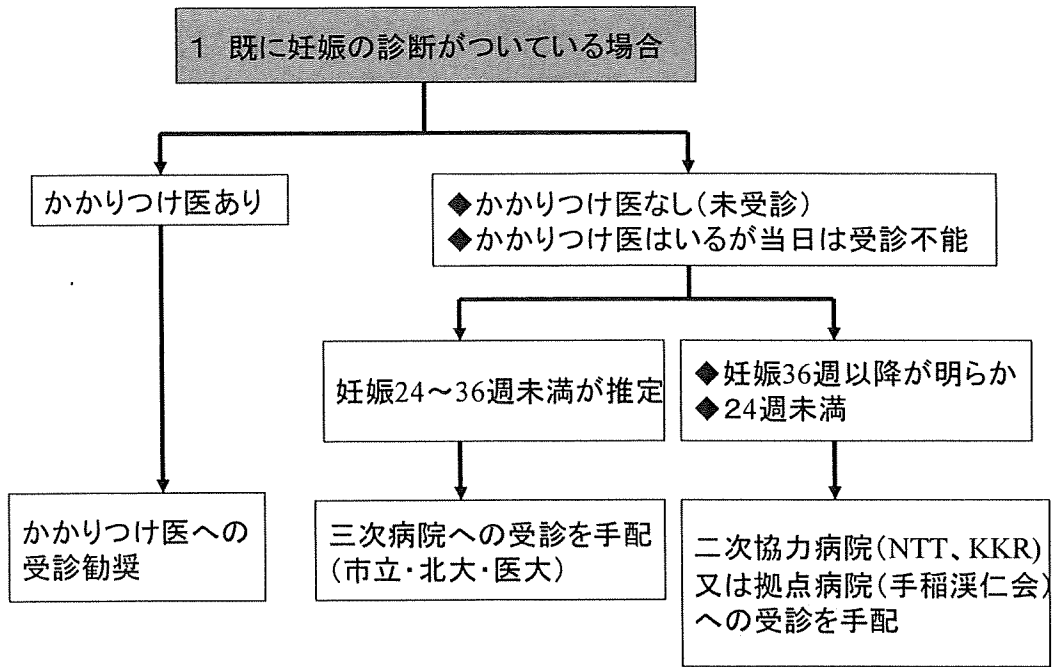
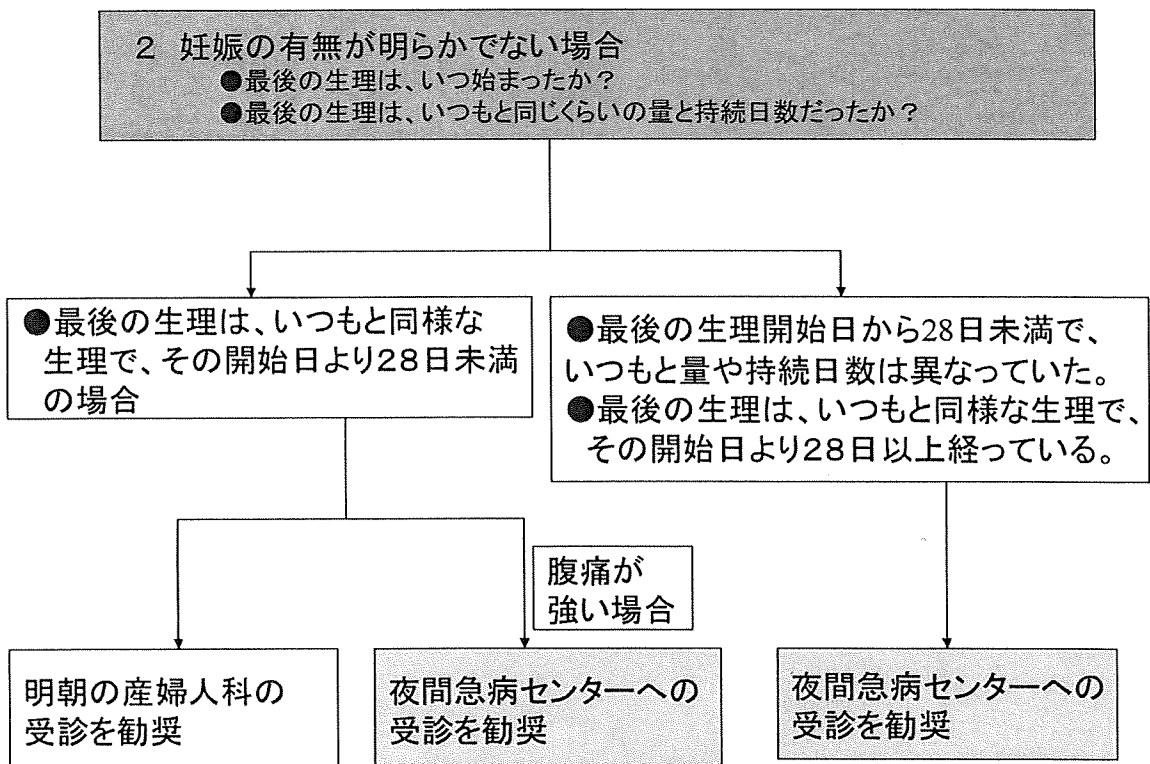


電話相談における振り分け要領(1)

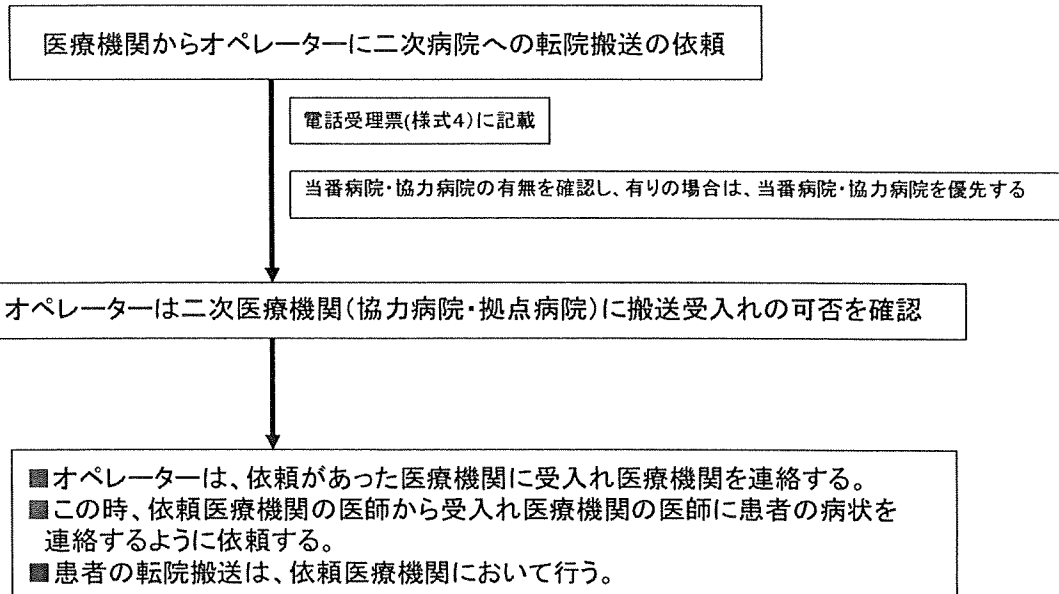


電話相談における振り分け要領 (2)



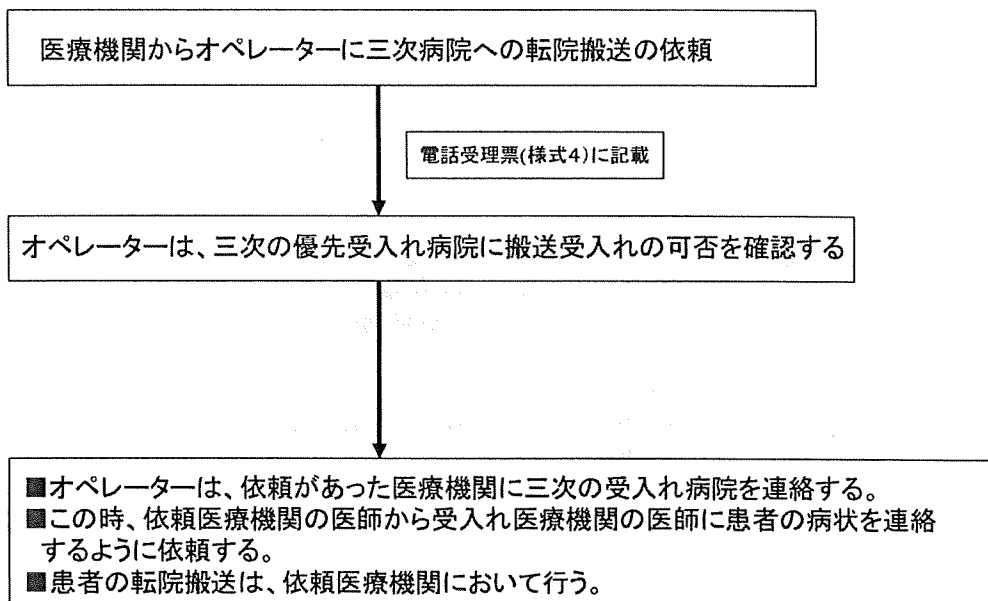
医療機関から患者転院搬送病院の選定依頼があった場合の対応
(二次医療機関への搬送依頼)

対応 2



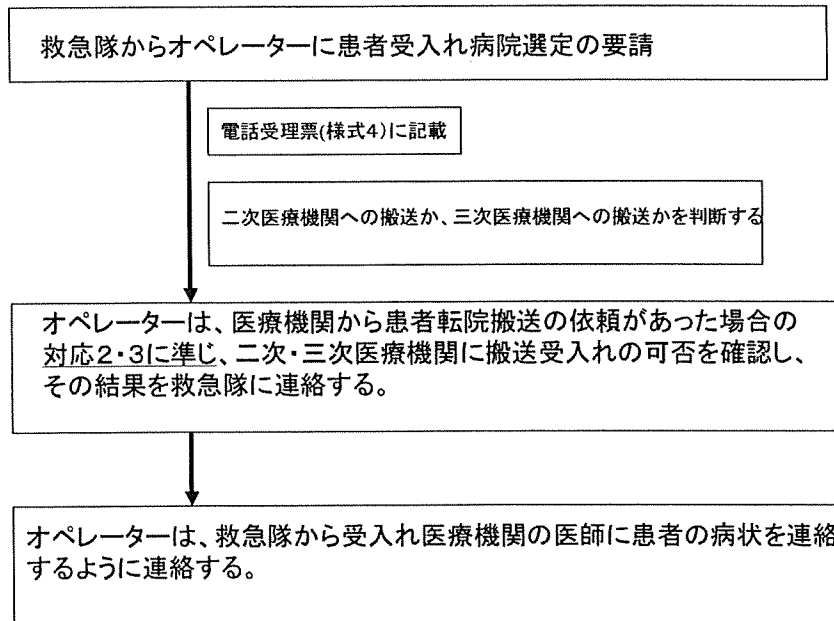
医療機関から患者転院搬送病院の選定依頼があった場合の対応
(三次医療機関への搬送依頼)

対応 3



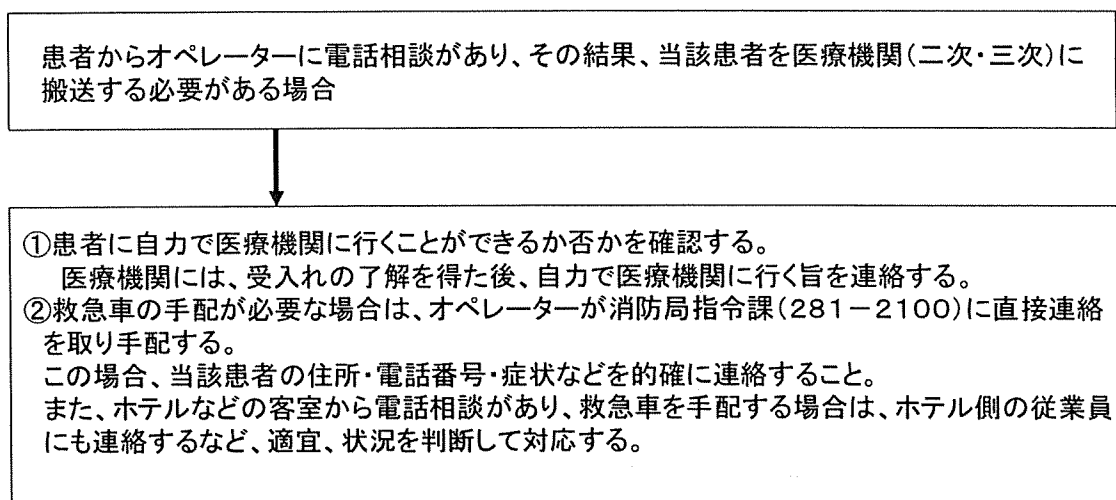
救急隊から患者受入れ病院選定の要請 があった場合の対応

対応 4



患者から電話相談があり、その結果、患者を医療機関 に搬送する必要がある場合の対応

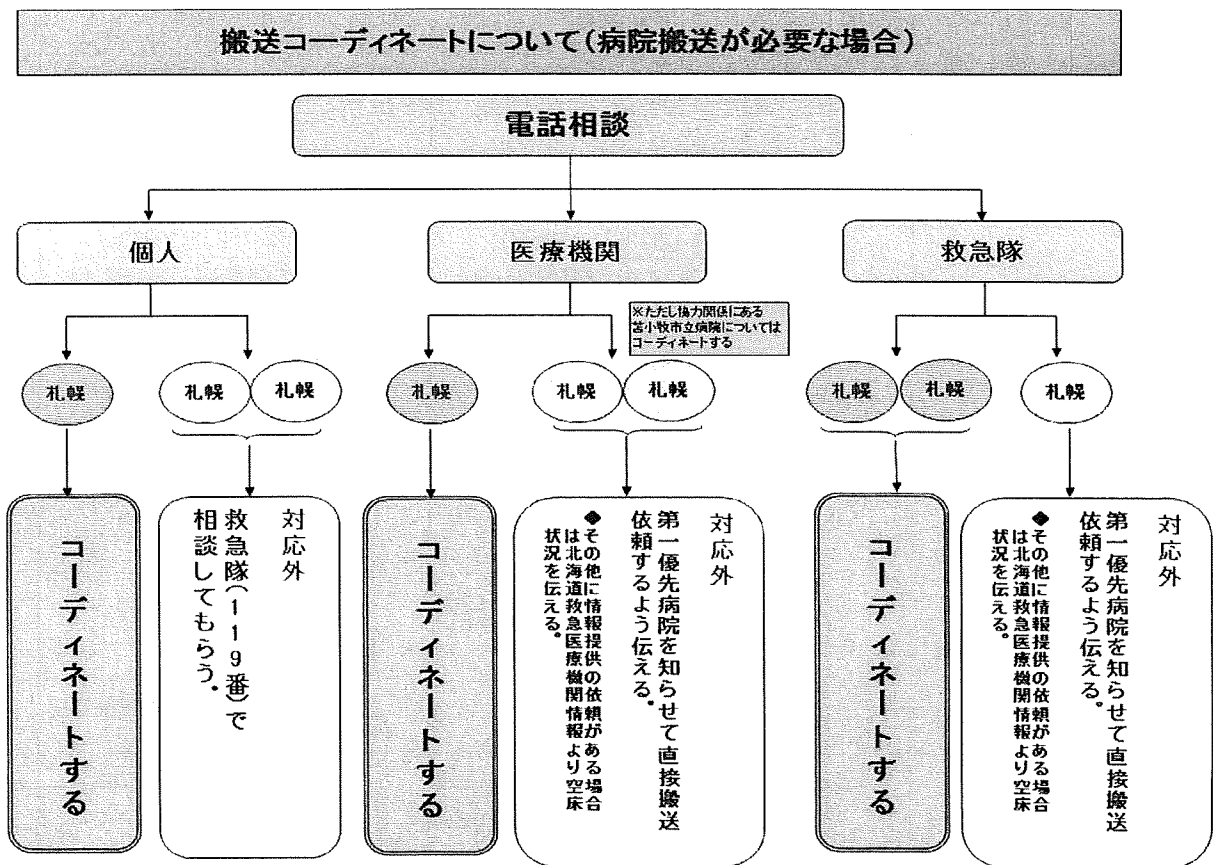
新規
対応 5



搬送コーディネートの対応分類を表1に示す。

電話相談は札幌市内の対応だけではなく、全道からの相談にも対応している。受け入れ病院を紹介する搬送コーディネートについては、札幌市内に限定しているが、札幌圏内の救急隊からの要請があった場合にもコーディネートをしている。また、札幌市外の医療機関からの要請に対しては、優先病院等を伝え直接、病院に連絡していただいている。

表1 搬送コーディネート対応分類



札幌圏：江別市、石狩市、千歳市、恵庭市、北広島市、当別町、新篠津村

2 北海道救急情報システム（周産期）について

平成21年度のオペレーター業務は、図2で示したように全道の空症状況を確認している。表2のベット状況照会で参照できるように、全道35施設の産科受け入れ状況・NICUの受け入れ状況を札幌市の受け入れ確認のルールと同様に「○」「△」「×」で確認し、北海道救急医療・広域災害情報システムに代行入力を行っている。表3は平成21年4月8日現在の受け入れ状況である。

これにより、今まで医療機関が多忙により更新されなかった各病院の産婦人科・NICUの受け入れ状況が毎日更新されるようになった。

表2 ベット状況照会ページ

ベット状況照会

【道南 道央 道北 オホーツク 十勝 根釧 Menu】

医療機関名	受入可否		新生児科				産科				
			担当医師		E-Mail		担当医師		E-Mail		
			電話番号		FAX番号		電話番号		FAX番号		
			前回更新日時		特記事項		前回更新日時		特記事項		
			重症児	軽症児	受入可否		受入可否				
道南圏											
函館中央病院	○	○	TEL				△	TEL			
			FAX					FAX			
			2010年4月23日 13時4分					2010年4月23日13時3分			
			受入要請については、未熟児センター（上記電話）までにご連絡下さい。					各症例につき事前に北2病棟（上記電話）に御相談下さい。			
市立函館病院	×	×	TEL				×	TEL			
			FAX					FAX			
			2010年4月23日13時3分					2010年4月23日13時3分			
北海道立江差病院	×	×	TEL				×	TEL			
			FAX					FAX			
			2010年4月23日13時9分					2010年4月23日13時3分			
八雲総合病院	×	○	TEL				○	TEL			
			FAX					FAX			
			2010年4月23日13時9分					2010年4月23日13時3分			
			次の要件を満たす場合受入可 ①在胎週数34週以後 ②出生児体重2000g以上 ③人工呼吸器の使用が必要ないこと					妊娠34週以上、 推定体重2000g以上受入可			

(赤：総合産期 緑：大学病院 青：地域産期) (○：受入可 △：要相談 ×：受入不可)

【道南 道央 道北 オホーツク 十勝 根釧 Menu】

医療機関名	受入可否		新生児科				産科			
			担当医師		E-Mail		担当医師		E-Mail	
			電話番号		FAX番号		電話番号		FAX番号	
			前回更新日時		特記事項		前回更新日時		特記事項	
			重症児	軽症児	受入可否		受入可否			

表3 北海道救急医療情報システムベット情報

北海道救急医療情報システムベット情報		4月	8日	19時現在	
		重症児	軽症児	産科	
道南圏					
1	函館中央病院	OP入力	○	○	△
2	市立函館病院	"	×	×	×
3	北海道江差病院	"	×	×	×
4	八雲総合病院	"	×	○	○
道央圏					
1	札幌市立病院	"	○	○	○
2	札幌医科大学付属病院	"	○	○	○
3	北海道大学病院	"	×	×	○
4	北海道立子ども総合医療・療育センター	"	×	×	×
5	NTT東日本札幌病院	"	×	○	○
6	天使病院	"	○	○	△
7	北海道社会保険病院	"	○	○	○
8	手稲溪仁会病院	"	×	×	○
9	小樽協会病院	"	△	△	△
10	岩見沢市立総合病院	"	×	○	○
11	滝川市立病院	"	×	×	×
12	砂川市立病院	"	○	○	○
13	深川市立病院	"	×	○	△
14	日鋼記念病院	"	△	△	△
15	王子総合病院	"	×	×	×
16	苫小牧市立病院	"	×	×	○
道北圏					
1	旭川厚生病院	未対応	-	-	-
2	旭川医科大学病院	OP入力	○	○	×
3	旭川赤十字病院	"	×	×	×
4	名寄市立総合病院	"	×	○	○
5	富良野協会病院	"	×	△	△
6	留萌市立病院	"	×	×	×
7	市立稚内病院	"	○	○	○
オホーツク圏					
1	北見赤十字病院	OP入力	○	○	○
2	網走厚生病院	"	×	○	○
3	北海道紋別病院	自主入力	×	○	×
4	遠軽厚生病院	未対応	-	-	-
十勝圏					
1	帯広厚生病院	自主入力	△	△	△
2	帯広協会病院	自主入力	×	△	△
根釧圏					
1	釧路赤十字病院	自主入力	○	○	○
2	市立釧路総合病院	OP入力	△	△	○
		35	14	23	24

赤: 総合周産期母子医療センター
 青: 地域周産期母子医療センター

オペレーターが入力(OP対応)	27施設
医療機関が直接入力(自主入力)	3施設
対応方法が未決定(未対応)	5施設

3 二次・三救急医療体制の実施状況について

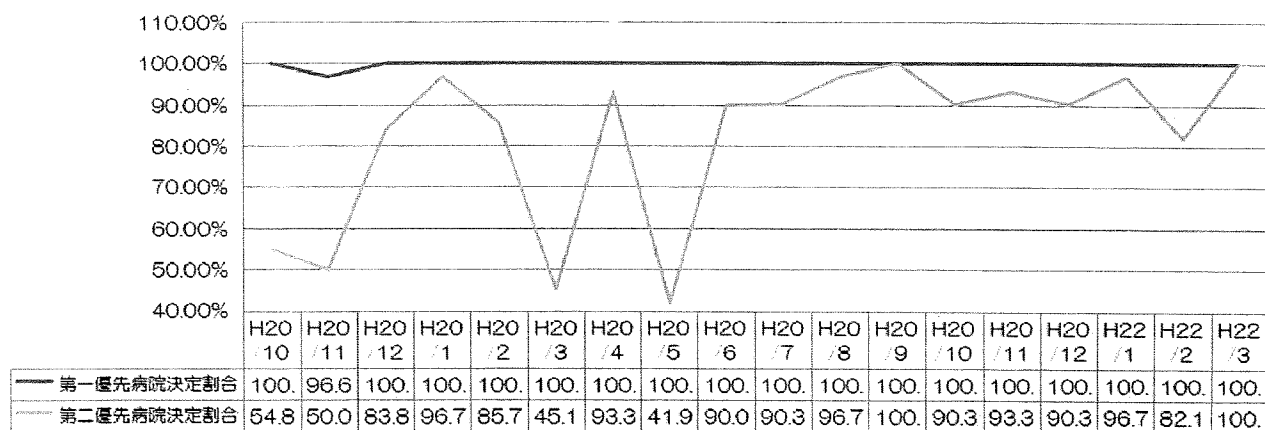
調査機関： 平成20年10月1日～平成22年3月31日（547日間）

上記調査期間において、札幌市産婦人科救急の当番病院の状況を報告する。

(1) 三次救急病院の第一優先病院、第二優先病院の指定状況について

優先病院の決定割合を表3に示した。平成20年11月7日のみ第一優先病院が選定できず、苫小牧市立病院と手稲溪人会病院に対応をお願いしたが。結果的には患者の搬送はなかった。これまでこの日以外は100%第一優先病院を決定している。平成20年10月1日から平成22年3月31日までの期間で第一優先病院は、99%決定され、第二優先病院は、82%決定されている。

表3 優先病院決定割合



三次救急病院毎の優先病院としての決定回数を、図3に示す。第一優先となったのは、市立札幌病院が246回と全体の45%を占めており、次いで、北海道社会保険病院、北海道大学病院、札幌医療大学付属病院、天使病院の順になっている。

搬送件数を図4に示す。優先回数は市立札幌病院が圧倒的に多いにもかかわらず、搬送件数は市立札幌病院に次いで北海道大学病院も同程度の件数と成っている。

図3 三次救急病院の優先決定回数

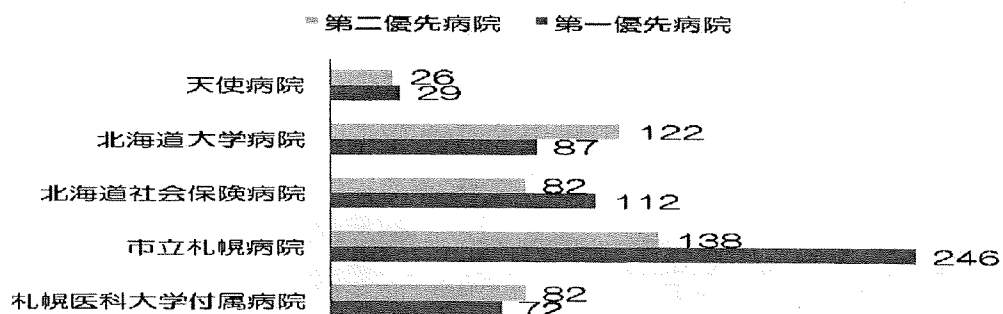
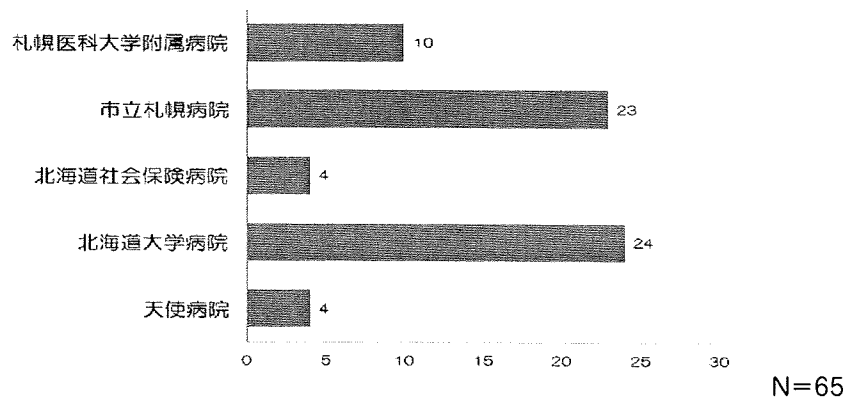


図4 三次救急病院の搬送件数



(2) 二次救急病院の指定状況について

二次救急病院の指定状況に関しては、図5で示したように、拠点病院として手稲溪人会病院が毎日担当し、日替わりで当番病院が担当している。当番病院は毎日あるわけではなく、当番病院がある日は、当番病院を優先して搬送する。搬送件数は、毎日、拠点病院を担当する手稲溪人会病院が圧倒的に多く、当番病院は20～30件程度となっている。

図5 二次救急病院の当番回数

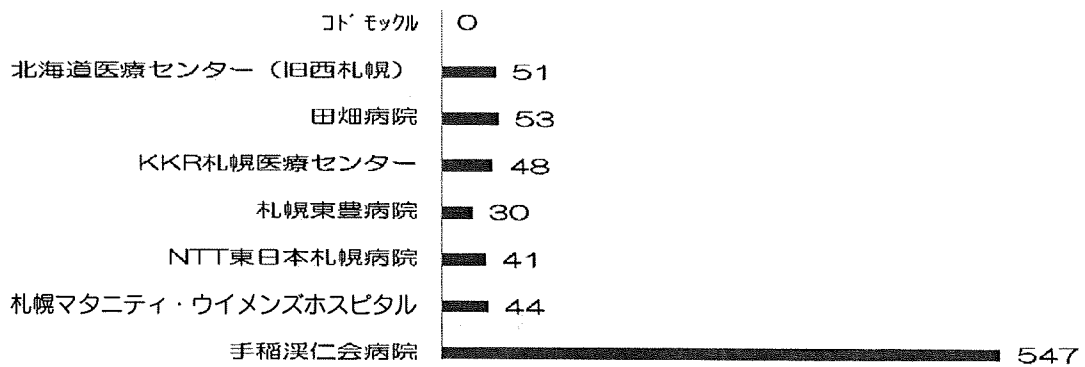
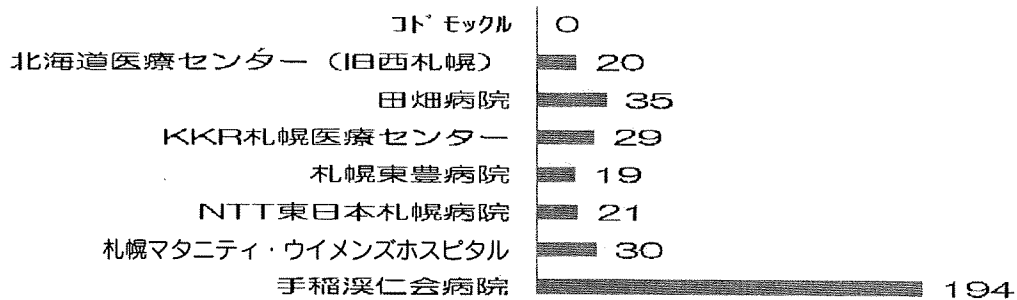


図6 二次救急病院の搬送件数



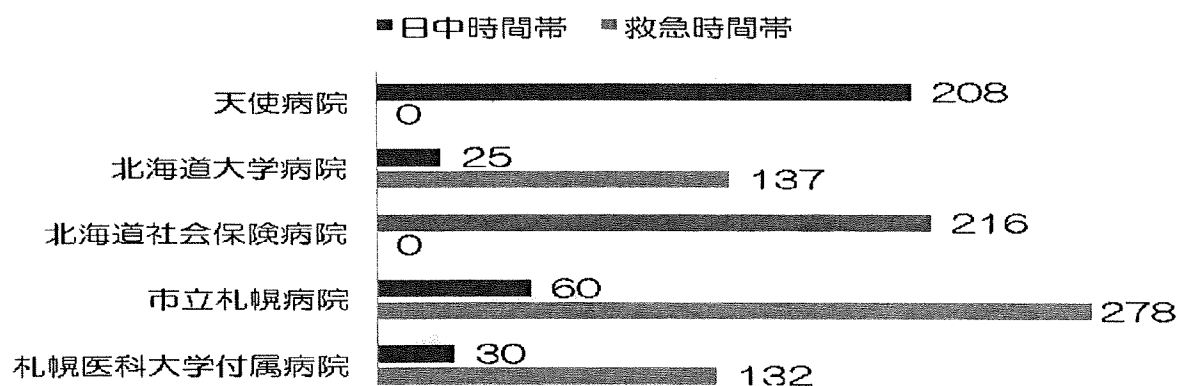
4 未受診妊婦の受入れ病院指定状況について

未受診妊婦の受入れ病院は、妊娠週数に応じて二次救急病院と三次救急病院がそれぞれ担当している。このうち、妊娠週数が24週～36週未満の場合は、NICUの対応を必要とする為、三次救急病院が担当している。

未受診妊婦の週数が不明な場合も、緊急対応を考えて三次救急病院が当番対応を行っている。未受診当番に関してはあらかじめ、当番の日程が決まっており、天使病院・北海道社会保険病院は主に日中の未受診妊婦に対応し、休日・夜間の緊急時間は、北海道大学病院・市立札幌病院・札幌医科大学付属病院が対応している。

図7に各病院の当番回数を示す。

図7 妊娠24週以上～36週未満及び妊娠週数不明の未受診妊婦当番回数



また、妊娠24週未満及び妊娠36週以降の未受診妊婦に関しては、二次救急病院が担当している。図8は、緊急時間における各病院の当番回数を示しているが、日中に関してはこの二次救急病院を候補として選定している。これらの当番の選定結果は表3に示す様式にまとめて毎日18時以降にファックスまたは、メールにより当番医療機関に周知している。当番表の例を表4に示す。

図8 妊娠24週未満及び妊娠36週数以降の未受診当番回数

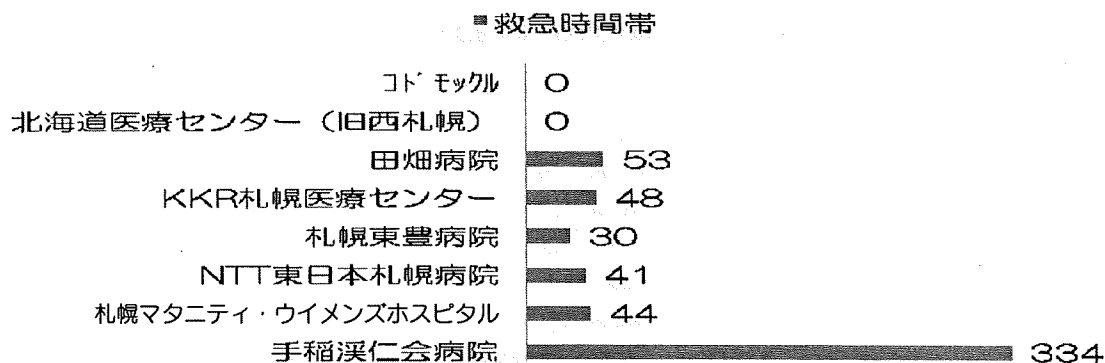


表3 札幌市産婦人科救急医療機関情報

【三次救急】 札幌市産婦人科救急医療機関情報

4 月 1 日 (木)

医療機関名	NICU 受入	産科 受入	更新時間	直接入力欄
三次救急医療機関				
市立札幌病院	△	○	18 時 04 分	
北海道大学病院	△	○	18 時 10 分	●本日の未受診妊婦受入病院(24週以上36週未満及び週数不明) 平日 17時から翌朝9時 ●明日の未受診妊婦受入病院(24週以上36週未満及び週数不明) 平日 17時から翌朝9時
札幌医科大学 附属病院	×	×	18 時 08 分	
北海道立子ども 総合医療・療育 センター	○	—	18 時 12 分	
準三次救急医療機関				
天使病院	○	○	18 時 06 分	●本日の産科第1優先病院 19時～翌朝7時
北海道社会保 険病院	○	○	17 時 57 分	●本日の産科第2優先病院 19時～翌朝7時 ●明日の未受診妊婦受入病院(24週以上36週未満及び週数不明) 平日 9時から17時

【二次救急】 札幌市産婦人科救急医療機関情報

医療機関名	NICU相 当受入	産婦人 科受入	更新時間	直接入力欄
二次救急医療機関				
手稲溪仁会病 院 (拠点病院)	—	△	17時 04分	<ul style="list-style-type: none"> ●本日の拠点病院 平日17時～翌朝9時 ●明日の拠点病院 平日17時～翌朝9時 ●本日の未受診妊婦受入病院(24週未満及び36週以降) 平 日17時から翌朝9時
NTT東日本札幌 病院 (当番病院)	—	—	□時 □分	
KKR札幌医療セ ンター (当番病院)	—	—	□時 □分	
田畑病院 (当番病院)	—	—	□時 □分	
東豊病院 (当番病院)	—	—	□時 □分	
札幌マタニティ・ ウイメンズホス ピタル (当番病院)	—	—	□時 □分	<ul style="list-style-type: none"> ●明日の当番病院 17時～翌朝9時 ●明日の未受診妊婦受入病院(24週未満及び36週以降) 平 日17時から翌朝9時
北海道医療セン ター (当番病院) ※婦人科のみ	—	—	□時 □分	3月1日より西札幌病院は北海道医療センターと変更になりま した。

なお、本日の情報オペレーターは、

日中

夜間

が担当いたします。

表4 二次三次産婦人科救急当番表

平成22年2月 三次・二次産婦人科救急病院当番表									
月日	三次医療機関		三次医療機関・二次医療機関				二次医療機関		
	妊娠経過(在胎週数等)があらかじめ分かっている場合)		未受診受入院院				妊娠経過(在胎週数等)があらかじめ分かっている場合)		
	妊娠24週以上～36週未満		妊娠24週以上～36週未満、及び週数不明		妊娠24週未満、妊娠36週以降		妊娠24週未満、妊娠36週以降		
	救急時間帯	日中時間帯	救急時間帯	日中時間帯	拠点病院	当番病院			
	●第一優先病院、第二優先病院としての機能は、19:00～翌朝7:00		平日17:00～翌朝9:00	平日9:00～17:00	平日17:00～翌朝9:00	平日9:00～17:00	平日17:00～翌朝9:00	17:00～翌朝9:00	
	第一優先病院	第二優先病院	土曜13:00～翌朝9:00	土曜9:00～13:00	土曜13:00～翌朝9:00	土曜9:00～13:00	土曜13:00～翌朝9:00		
			日祝9:00～翌朝9:00	日祝9:00～翌朝9:00	日祝9:00～翌朝9:00	日祝9:00～翌朝9:00	日祝9:00～翌朝9:00		
1	月	道社保	北大	北大	道社保	マタニティ	手稲溪仁会	マタニティ	
2	火	北大	市立札幌	北大	道社保	手稲溪仁会	手稲溪仁会	西札幌	
3	水	北大	札幌大	北大	道社保	東豊	手稲溪仁会	東豊	
4	木	道社保	北大	北大	道社保	田畑	手稲溪仁会	田畑	
5	金	北大	道社保	北大	道社保	NTT	手稲溪仁会	NTT	
6	土	北大		北大	道社保	手稲溪仁会	手稲溪仁会		
7	日	北大		札幌大		手稲溪仁会	手稲溪仁会		
8	月	天使	道社保	札幌大	天使	手稲溪仁会	手稲溪仁会	西札幌	
9	火	道社保	北大	札幌大	天使	手稲溪仁会	手稲溪仁会		
10	水	北大		札幌大	天使	KKR	手稲溪仁会	KKR	
11	木	市立札幌	北大	札幌大		手稲溪仁会	手稲溪仁会		
12	金	道社保	北大	札幌大	天使	マタニティ	手稲溪仁会	マタニティ	
13	土	北大	市立札幌	札幌大	天使	手稲溪仁会	手稲溪仁会		
14	日	北大		市立札幌		手稲溪仁会	手稲溪仁会		
15	月	市立札幌	道社保	市立札幌	道社保	田畑	手稲溪仁会	田畑	
16	火	札幌大	市立札幌	市立札幌	道社保	NTT	手稲溪仁会	NTT	
17	水	札幌大	北大	市立札幌	道社保	手稲溪仁会	手稲溪仁会		
18	木	札幌大	北大	市立札幌	道社保	手稲溪仁会	手稲溪仁会	西札幌	
19	金	道社保	市立札幌	市立札幌	道社保	東豊	手稲溪仁会	東豊	
20	土	札幌大		市立札幌	道社保	手稲溪仁会	手稲溪仁会		
21	日	札幌大	北大	市立札幌		手稲溪仁会	手稲溪仁会		
22	月	市立札幌	道社保	市立札幌	天使	NTT	手稲溪仁会	NTT	
23	火	道社保	市立札幌	市立札幌	天使	手稲溪仁会	手稲溪仁会		
24	水	市立札幌	札幌大	市立札幌	天使	手稲溪仁会	手稲溪仁会		
25	木	道社保	市立札幌	市立札幌	天使	東豊	手稲溪仁会	東豊	
26	金	道社保	札幌大	市立札幌	天使	KKR	手稲溪仁会	KKR	
27	土	市立札幌	道社保	市立札幌	天使	手稲溪仁会	手稲溪仁会		
28	日	市立札幌	札幌大	北大		手稲溪仁会	手稲溪仁会		

※1 産婦人科救急情報オペレーターの対応時間
 ○ 産婦人科救急情報オペレーターは、19:00～翌朝7:00の時間帯において対応しています。(622-3299 サンプキュウキュウ:産婦救急)

※2 妊娠24週未満、妊娠36週以降の未受診患者が日中時間帯(平日9:00～17:00土曜9:00～13:00)に発生した場合、救急隊は、次の候補病院から選択します。
 ○ 候補病院: KKR札幌医療センター、田畑病院、札幌マタニティ・ウイメンズホスピタル、東豊病院

5 今後の展望

この産婦人科救急情報オペレーター事業により、緊急な搬送対応を迅速にする効果が得られ、いわゆる「たらいまわし」の無い搬送対応が可能となった。

このような対応は、札幌市内だけではなく、二次・三次救急医療機関がない近隣の地域においても重要である。また、産婦人科救急対応が可能な病院は北海道全体でも限られていることから、全道に対応できる救急情報・搬送システムの構築が急務と考える。

一方、医師不足対策としても、この事業は不要不急の患者の搬送を抑制する効果が得られている。したがってこのような事業は周産期にとどまらず広く救命救急の分野で、今後の進歩が期待される。

【対策3】市民からの産婦人科に関する救急相談窓口の設置

1 事業の概要

産婦人科救急相談電話は、夜間における不要不急の相談にも対応し、産婦人科医師などの負担を軽減するとともに、深夜における性器出血などの産婦人科疾患に対する不安などに助産師が適切に対応することを目的に実施している。

産婦人科救急相談電話の概要は、夜間に寄せられる市民等からの産婦人科救急に関する電話相談に対して、その主訴や具体的な症状、治療経過などから、救急対応が必要か、明日以降の受診で良いかのトリアージを行い、必要な助言や指導をし、救急対応が必要な患者に対しては、その日の受入れ可能な病院を紹介することである。

〔名称〕

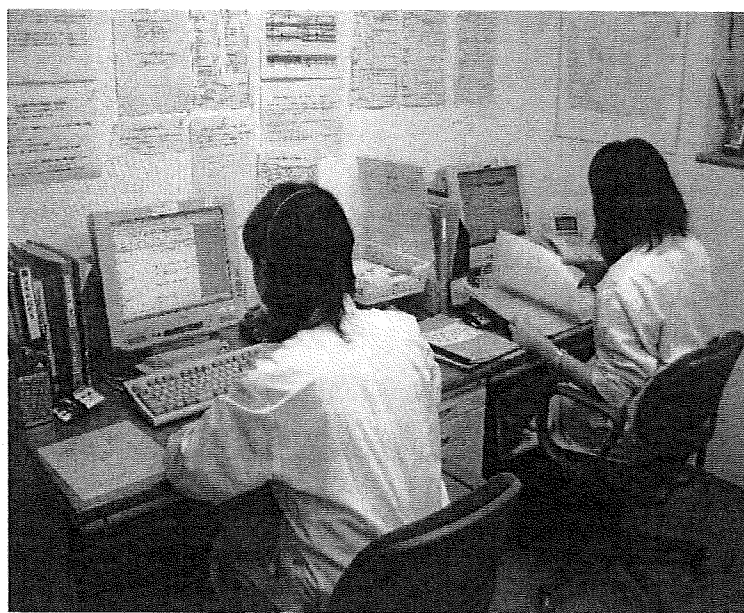
「札幌市産婦人科救急電話相談」

〔回線番号〕 011-622-3299（サンプキュウキュウ）

〔周知方法〕

- ・札幌市のホームページ（トップ）に掲載
- ・主要新聞朝刊の市内ページ「救急欄」に掲載
- ・携帯サイト「札幌市総合情報：救急当番病院」に掲載
- ・その他（広報さっぽろ 等）

写真1 オペレーター室の様子



2 相談電話の対応結果について

(1) 調査期間及び相談件数

① 調査期間

平成 20 年 10 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日までの 547 日間

② 相談件数

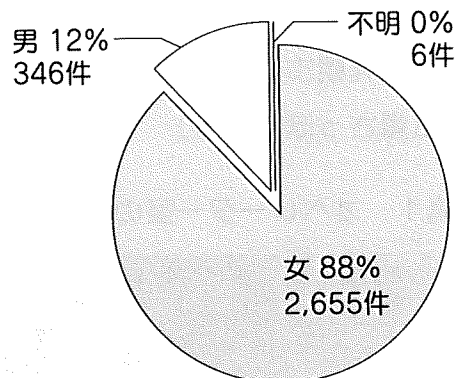
相談件数は 3,007 件であり、1 日当たりの平均相談件数は、1 日 5.7 件である。

(2) 相談者の性別

女性 2,655 件全体の 88%、男性 346 件全体の 12%、不明 6 件となっている。(図 1)

産婦人科の相談電話である為、女性の相談が中心となるが、男性の相談は、避妊の失敗によるアフターピルの相談や、妻または友人の女性のかわりに電話した等の内容である。まれに、彼女が妊娠し、どうしたらよいかなど、直接病院に相談できない内容もあり、顔の見えない相談だからこそ、気軽に電話できることが伺える。

図 1 相談者の性別

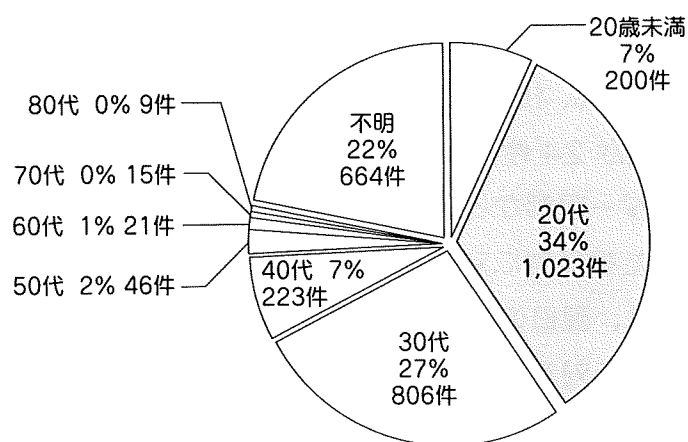


(3) 相談者の年齢

年齢別に見ると、20 歳未満の相談件数は 200 件で全体の 7%であり、主に、妊娠・生理痛や小児の外陰部外傷が多い傾向にある。

相談者は、20 代が 1,023 件・30 代が 806 件と 20 代・30 代で全体の 61%を占め半数以上が集中している。40 代は 223 件・50 代は 46 件・60 代は 21 件・70 代は 15 件となっている。40 代以降は、下腹部痛や性器出血・外陰部に関する相談が多くなる傾向がある。(図 2)

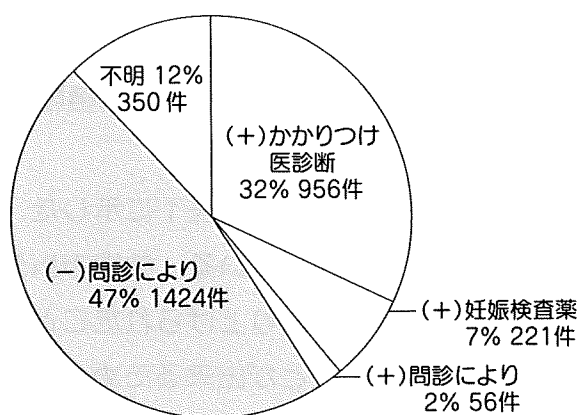
図2 相談者の年齢



(4) 妊娠の有無

妊娠に関する相談件数は、かかりつけ医において妊娠と診断された者、妊娠検査薬で自己検査を行い陽性と判断した者、電話相談結果により妊娠と判断したものを含めて 41%であった。一方、妊娠していない者からの相談件数は 47%であり、妊娠していない相談者からの相談件数が多かった。また、電話相談により問診しても妊娠しているか不明であるものは 12%であった。(図3)

図3 妊娠の有無

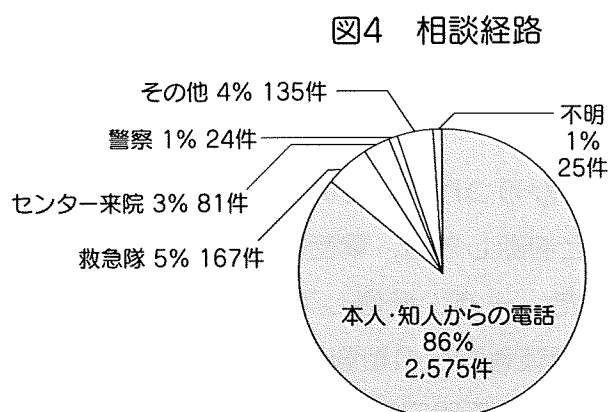


(5) 相談経路

相談経路は、本人・知人からの電話が 2,576 件で最も多く全体の 86%、救急隊が 167 件で全体の 6%、札幌市夜間急病センターに直接来院したものが 81 件で全体の 3%、警察が 24 件と全体の 1%となっている。

札幌市夜間急病センター医師からの搬送依頼や夜間急病センターに産婦人科があると思っ来て院した相談者に対しては、現在の症状を伺い、その情報にもとづき、搬送対応または、翌日の診療時間内での受診を勧奨している。

警察からの相談は強姦に対する問い合わせが主である。(図4)



(6) 相談者の地域

相談者を地域別で見ると図5で示すとおり札幌市が主で 2,175 件である。図6は札幌市の相談者を区別であらわしている。図7は札幌市の区別人口の女性をあらわしている。相談は中央区の 353 件が一番多いが、人口は中央区が 3 番目に多い。また、人口が一番多い北区は相談が 3 番目に多く、女性の人口と相談件数は必ずしも比例していない。

札幌市以外の地区別詳細は、下記表1に示した。産婦人科の相談対応は平成 21 年 4 月より全道へと拡大している。札幌市以外の相談者が多い理由としては、全道版の新聞記事として取り上げられたことや、インターネットの検索により、全国どこでも調べることが出来るためと推測される。媒体に関する詳細は(7)で述べる。

図5 相談者の住所（全体）

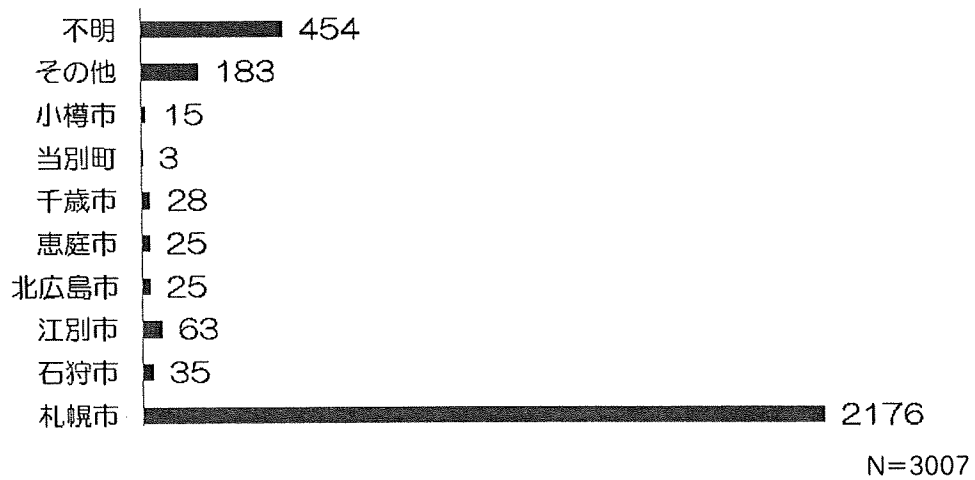


図6 相談者の住所（札幌市内）

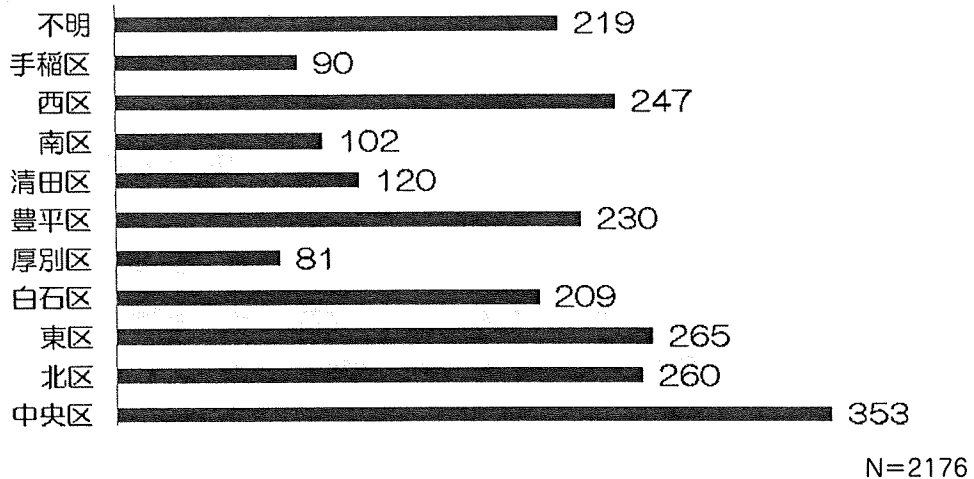
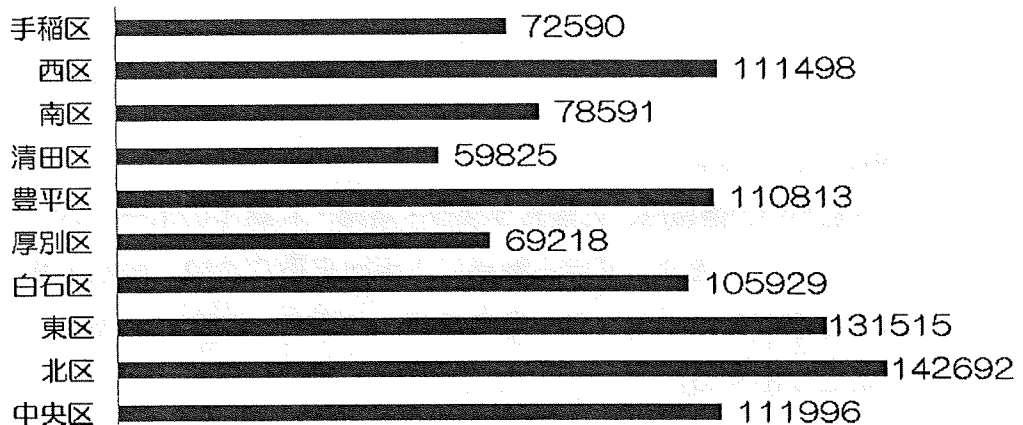


図7 札幌市の区別人口（女性）



※札幌市衛生年報 平成20年統計 N=994,667

札幌市以外からの相談者は、821件であった。地域別件数については表1の通りである。

表1 相談者地域別詳細

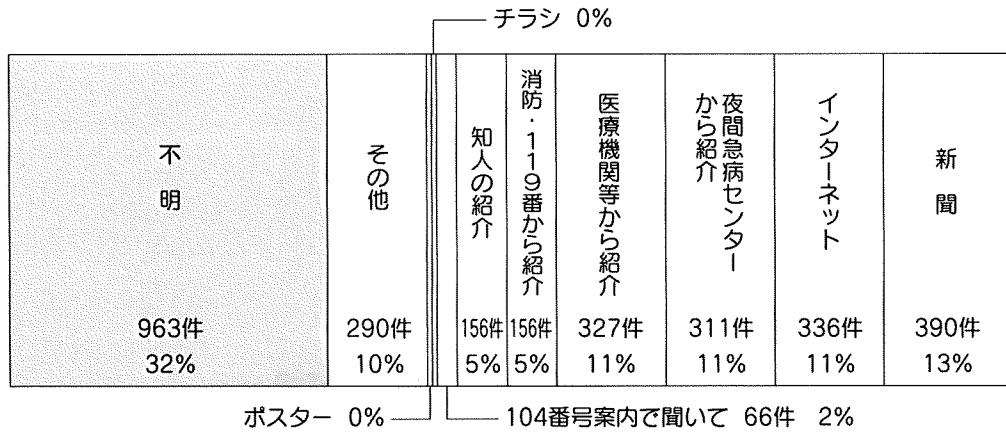
札幌圏 2355件	札幌市 2176件 石狩市 35件、江別市 63件、北広島市 25件、恵庭市 25件、千歳市 28件、当別町 3件
札幌圏外 (道内) 100件	小樽市 15件、苫小牧市 5件、旭川市 5件、函館市 5件、滝川市 4件、岩見沢市 4件、 帯広市 6件、北見市 3件、釧路市 19件、室蘭市 3件、登別市 1件、稚内市 1件、 留萌市 1件、歌志内市 1件、名寄市 1件、美唄市 1件、三笠市 1件 余市郡 3件、岩内郡 2件、虻田郡 4件、磯谷郡 1件、様似郡 1件、檜山郡 1件、 中川郡 1件、上川郡 1件、空知郡 2件、広尾郡 1件、日高郡 3件、夕張郡 1件、 勇払郡 1件、江差郡 1件、二世郡 1件
道外 86件	東京都 32件、大阪府 7件、京都府 1件、秋田県 2件、愛知県 5件、 神奈川県 7件、 香川県 2件、岐阜県 2件、熊本県 1件、群馬県 1件、埼玉県 1件、滋賀県 1件、 静岡県 2件、千葉県 4件、長野県 3件、兵庫県 4件、福井県 3件、福岡県 2件、 福島県 2件、広島県 1件、三重県 2件、宮城県 1件
道外(不明)	4件
国外 (旅行者)	7件
住所不定	1件
不明	454件

(7) 電話相談の媒体

電話相談の情報は、広報さっぽろ・新聞・札幌市のホームページ・テレビ等のメディアを介して自ら容易に入手出来ることや、医療機関・消防局・救急医療情報案内センター等に連絡した際に、紹介されることによって知ることが出来る。

ホームページの場合は、産婦人科の相談で検索されるため、全国から相談がきている。(図8)

図8 電話相談を知った媒体



(8) 曜日別相談件数

相談件数は土曜日・日曜日の方が多くなっている。相談電話は夜間帯に緊急性のある症状に対しての相談ではあるが、休日の産婦人科の診療情報がわからない等の問い合わせを含めた相談や、休日の為、受診せず様子を見ていたが、夜間に症状が悪化した相談であったり、この電話が19時から始まる為、19時を待って診療出来る病院はないか問い合わせるケースもあった。

図9 相談件数曜日別

